

1 「モデル化」について次の問に答えよ。

- (1) 化学工学では数式を使ったモデル化が行われる。モデル化とは何かを、Simulation、パラメータのキーワードを使って200字程度で説明せよ。キーワードには下線を引いておくこと。  
 (2) 「分布定数系」と「集中定数系」とは何かを、その違いが分かるように説明せよ。

2 圧力  $P$  一定で、ある蒸気組成  $y_1$  を与えたときの露点  $T$  を計算によって求めたい。ただし、2成分系である ( $i$  は 1 or 2)。次の問に答えよ。

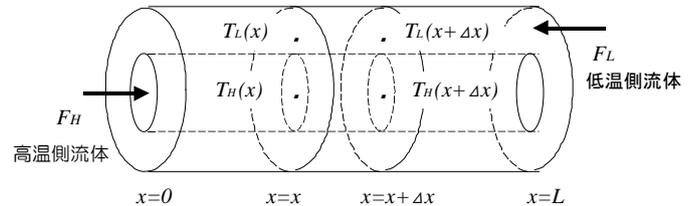
Margules 式  $\ln \gamma_1 = x_2^2 [A + 2 \cdot (B - A) \cdot x_1]$   
 $\ln \gamma_2 = x_1^2 [B + 2 \cdot (A - B) \cdot x_2]$

Antoine 式  $\ln p_i^o = a_i - b_i / (T + c_i)$

- (1) 気液平衡曲線の例を示し、題意は何を求める問なのかを図示せよ。  
 (2) この問題を解くための「全ての方程式」、及び「構造行列」を定義せよ。  
 (3) この方程式系の解き出し方(解法の順番)を1つ示せ。

3 2重管式の向流熱交換器の定常状態を考える。このとき、高温側流体について、半径方向の分布を無視した、エネルギー収支を表すモデル(常微分方程式)を作成せよ。ただし、必要な変数があれば、定義して用いること。

$F_H, F_L$ : 高温,低温側流体流量  
 $x$ : 高温側入り口からの距離  
 $T_H(x), T_L(x)$ : 高温,低温側流体温度



4 常微分方程式の数値解法について次の問に答えよ。

- (1) 初期条件が  $x = x_0, y = y_0$  であるとき、 $\frac{dy}{dx} = f(x, y)$  を数値的に求める手法を1つ挙げて説明せよ。  
 (2) 次の微分方程式を修正オイラー法によって解き、厳密解と比較せよ。

$$\frac{dy}{dx} = \frac{2y + x}{x}$$

ただし、 $1.0 \leq x \leq 2.0$  の範囲内で  $x = 1$  のとき  $y = 0$  とする。

また、きざみ幅は 0.2 とせよ。

5\* 家庭用のお風呂(円筒形)に蛇口からお湯を溜めようとしている。ただしこのお風呂には穴が空いていて、漏れる水の量  $q_{out}$  は、溜められている湯面の高さ  $h$  に比例している(比例定数  $\alpha$ )。お風呂の水の高さの変化を知りたい。次の問に答えよ。

- (1) お風呂の断面積を  $A$  として、お風呂の湯面の高さ変化を表す微分方程式を示せ。ただし、時間 0 がどの状態であるかは明記しておくこと。また、簡略化する場合にはその仮定も示しておくこと。物性値、定数、変数などは適宜定義して用いて構わない。  
 (2) 蛇口からのお湯の量が  $3.0 \text{ m}^3/\text{h}$ 、断面積  $A = 2.0 \text{ m}^2$ 、 $\alpha = 6.0 \text{ m}^2/\text{h}$  のとき、上記の微分方程式を解析的に解き、湯面の経時変化の概略をグラフで示せ。  
 (3) 本講義で取りあげた例以外に、身近な現象をモデル化してみよ。定式化できれば望ましいが、定性的なモデルでも構わない。また、行列式によるモデル化も可とする。

キリトリ

「化学プロセス数学」講義中間アンケート(5段階で評価してください)

2007/11/30

- 1) 授業の難易度はどの程度でしたか? 難しかった 1 2 3 4 5 易しかった  
 2) 例題・演習の解説は理解できましたか? 理解できない 1 2 3 4 5 理解できた  
 3) この講義は、現象のモデル化能力を養うことが一つの目的です。講義の感想、改善点など、自由意見を書いてください。

4) 後半は実際のプログラミング(C言語)です。期待していること(リクエスト)、不安なことなどがありますか?